



ニュースリリース 平成 27年 3月 27日

<企画展>「日本の伝統文化『きもの』と花結び展」—常陽史料館—

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、常陽史料館(館長 館野 孝男)において「日本の伝統文化『きもの』と花結び展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

「花結び」は、きもの帯を結んで立体的に花を表現する技法の一つです。全日本きものコンサルタント協会の茨城県会員の皆さんが制作する「花結び」は、柔らかで彩り豊かな帯を使い花の美しさを表現しています。

本展では、同協会会員による作品のなかから、茨城県内の市町村と全国の県花をモチーフにした作品をそれぞれ展示するほか、七五三などの通過儀礼に用いるきものや礼法のなかの折形*など、日本の伝統文化も紹介します。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

*折形…贈りものを和紙で包む方法や、儀式などに用いられる飾りを折る技法の総称。

記

企画展:『日本の伝統文化「きもの」と花結び展』

作 者: 全日本きものコンサルタント協会 茨城県会員

会 期: 4月1日(水)～5月17日(日)

(前期) 4月1日(水)～4月21日(火)

(後期) 4月23日(木)～5月17日(日)

休館日: 毎週月曜日

開館時間: 10:00～17:45

会 場: 常陽史料館 アートスポット(入場無料)